

平成 30 年 3 月 28 日（水）

平成 30 年第 1 回岸和田市貝塚市清掃施設組合議会定例会

会 議 録

岸和田市貝塚市清掃施設組合

平成30年第1回岸和田市貝塚市 清掃施設組合議会定例会議事日程

〔平成30年3月28日（水）〕
午後1時30分 開 議

- 第 1 会期決定について
- 第 2 議案第1号 平成30年度岸和田市貝塚市清掃施設組合一般会計予算
- 第 3 議案第2号 公平委員会の委員選任につき同意を求めるについて

追加日程

- 第 4 選挙第2号 管理者選挙について

出席議員（14名）

1番	井	上	源	次	2番	井	上	博
3番	河	合	馨		4番	澤	田	和代
5番	反	甫	旭		6番	金	子	拓矢
7番	松	本	妙	子	8番	南		加代子
9番	牛	尾	治	朗	10番	川	岸	貞利
11番	阪	口	勇		12番	田	畑	庄司
13番	中	山	敏	数	14番	真	利	一朗

欠席議員（なし）

出席議事説明員

管理者	永	野	耕	平	副管理者	藤	原	龍	男
理事	土	佐	邦	之	理事	田	中	利	雄
会計管理者	黒	石	忠	志					
事務局長	松	本	英	則	事務局次長	樽	谷	修	一
総務課長	上	村	昌	生	環境技術課長	小	南	和	巳
幹事	大	西	吉	之助	幹事	藤	原	康	成
幹事	赤	井	敏	明	幹事	文	野	清	人
幹事	西	田	淳	一	幹事	茶	谷	幸	典
幹事	谷	藤	健		幹事	稻	田	隆	

午後 1 時50分開会

○真利一朗議長

ただいまから、平成30年第 1 回岸和田市貝塚市
清掃施設組合議会定例会を開会いたします。

まず、議員出席状況を事務局から報告させます。

○事務局

議員出席状況についてご報告申し上げます。

ただいまの出席議員は14名でございます。

以上で報告を終わります。

○真利一朗議長

ただいまの報告のとおり、出席議員14名をもち
まして、会議は成立いたしておりますので、これ
より本日の会議を開きます。

次に、本日の会議録署名者を、施設組合議会
会議規則第101条の規定により、私から、10番川岸
貞利議員、11番阪口 勇議員を指名いたします。

次に、今期定例会における議事説明員は、お手
元までご配付しておりますとおりでありますので、
ご報告いたします。

これより日程に入ります。

日程第 1、会期決定についてを議題といたしま
す。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日の 1 日といたしたい
と思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○真利一朗議長

ご異議なしと認めます。よって、今期定例会の
会期は 1 日に決定いたしました。

次に、平成30年 1 月分の例月出納検査結果報告
につきましては、さきに議員各位にご送付いたし
ておりますとおりであります。

本各件について質疑のある方は発言を願います。

〔「なし」の声あり〕

○真利一朗議長

ないようでありますので、本報告を終わります。

次に、日程第 2、議案第 1 号平成30年度岸和田
市貝塚市清掃施設組合一般会計予算を議題といた
します。

本件に対する提案理由の説明を求めます。永野
耕平管理者。

○永野耕平管理者

ただいま上程の議案第 1 号平成30年度岸和田市
貝塚市清掃施設組合一般会計予算につきまして、
提案理由をご説明申し上げます。

本組合の平成30年度歳入歳出予算の総額は、歳
入歳出それぞれ39億2,394万 4 千円で、前年度に
比べて7.8%、3億3,088万 3 千円の減額計上であ
ります。

予算の内容につきまして、まず、歳出からその
科目別に順次ご説明申し上げます。

第 1 款議会費は、議会運営に要する諸経費であ
り、409万円の計上で、1 千円の増額であります。

次に、第 2 款総務費は、組合の運営及び施設の
維持管理並びに施設整備等に要する経費であり、
21億9,069万 4 千円の計上で、前年度に比べて
0.1%、227万円の減額であります。

次に、第 1 項総務費のうち一般管理費は 2 億
2,184万 7 千円の計上で、前年度に比べて5.6%、
1,168万 4 千円の増額であります。

次に、総務管理費は590万円の計上で、前年度
に比べて13.7%、71万 1 千円の増額であります。

次に、公平委員会費は 7 万 3 千円の計上で、前
年度に比べて15.9%、1 万円の増額であります。

次に、監査委員費は24万 6 千円の計上で、前年
度に比べて4.2%、1 万円の増額であります。

次に、第 2 項施設費の施設管理費は19億6,262
万 8 千円の計上で、前年度に比べて0.7%、1,468
万 5 千円の減額であります。減額の主なものは、
施設管理運営事業費であります。

次に、第 3 款公債費は17億2,616万円の計上で、
前年度に比べて16%、3億2,861万 4 千円の減額
であります。これは主にクリーンセンター建設に
係る起債の元利償還金であります。

次に、歳入につきましてご説明申し上げます。

分担金で31億9,846万 6 千円、使用料及び手数
料で 2 億4,577万 8 千円、繰越金で 1 千円、諸収
入で 2 億5,089万 9 千円、組合債で 2 億2,880万円

でありまして、これら財源をもって本組合に係る経費に充当しようとするものであります。

以上、提案理由をご説明申し上げましたが、何とぞよろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願いを申し上げます。

なお、細部につきましては事務局長に説明させていただきますので、よろしく願いいたします。

○真利一朗議長

次に、補足説明を求めます。松本事務局長。

○松本英則事務局長

それでは、私から、平成30年度一般会計予算につきまして、詳細をご説明申し上げます。

まず、歳出からご説明を申し上げます。

予算書の24ページ、25ページをお願いいたします。

1款1項1目議会費が409万円で、1千円の増額でございます。

次に、26、27ページをお願いいたします。

2款1項総務費に2億2,806万6千円の計上で、前年度に比べ5.8%、1,241万5千円の増額でございます。

1目一般管理費に2億2,184万7千円の計上で、前年度に比べ5.6%、1,168万4千円の増額でございます。

右ページの説明欄、事業別区分欄をお願いいたします。

職員給与費等2億22万3千円は、施設組合職員24人分の人件費等でございます。

その下、清掃組合管理事務事業2,162万4千円は、組合運営に要する事務経費でございます。

次に、28ページ、29ページをお願いいたします。

2目総務管理費に590万円の計上で、前年度に比べ13.7%、71万1千円の増額でございます。これは主に需用費の増額によるものでございます。

右ページ説明欄、事業別区分欄、リサイクル啓発事務事業277万9千円は、3Rふれあいフェア及び3R啓発事業委託料など、展示及び啓発事業の運営に必要な経費でございます。

次の情報公開・個人情報保護事務事業、そして

その次の電算システム運用事業につきましては新規事業項目でありまして、まずは情報公開・個人情報保護事務事業につきましては、情報公開・個人情報の審査会委員費や関係事務費でございます。

次に、電算システム運用事業につきましては、管理棟内LAN配線入替補修工事費でございます。

次に、30ページ、31ページをお願いいたします。

3目公平委員会費が7万3千円、4目監査委員費が24万6千円は、前年度に比べそれぞれ費用弁償1万円が増額となっております。

次に、32ページ、33ページをお願いいたします。

2項施設費1目施設管理費に19億6,262万8千円の計上で、前年度に比べ0.7%、1,468万5千円の減額でございます。

右ページ説明欄、事業別区分欄の施設管理運営事業に10億7,327万1千円の計上で、これはクリーンセンターの運転管理に要する経費で、主なものは11節需用費と13節委託料でありまして、焼却プラント関係の薬品等の消耗品に1億3,740万9千円、電気・下水道等の光熱水費など8,729万9千円、工場の運転管理や焼却灰の運搬・処分などの施設維持業務委託料に7億8,196万円でございます。

次の大阪湾圏域広域処理場整備事業には、施設維持業務委託料として352万9千円の計上でございます。

次のクリーンセンター維持補修事業には8億8,582万8千円の計上で、これは定期点検整備工事や大規模補修などの施設維持に要する経費で、主なものは、施設全般に係る定期点検整備・排ガス処理施設更新・建築物大規模補修など工事請負費に6億9,445万2千円、これらの工事に伴い支給する原材料費に1億2,626万6千円でございます。

続きまして、34ページ、35ページをお願いいたします。

3款1項公債費が17億2,616万円で、前年度に比べ16%、3億2,861万4千円の減額でございます。

平成29年度末現在の未償還金49億8,286万3千円に対する元金及び利子で、前年度に比べ1目元金で3億79万1千円の減額で、2目利子で2,782万3千円の減額計上でございます。

なお、起債の償還につきましては、主にクリーンセンターの建設に伴うものであり、これからも減少してまいります。

次に、36ページ、37ページをお願いいたします。

4款1項1目予備費は300万円で、前年度と同額の計上でございます。

次に、歳入についてご説明申し上げます。

戻っていただきますが、12ページ、13ページをお願いいたします。

1款1項分担金1目組合市分担金が31億9,846万6千円で、前年度と比べ7.4%、2億5,653万4千円の減額計上でございます。

両市の分担は、2割を均等割、8割は人口割によることが定められており、この割合で算出した岸和田市の負担率が64.984%、貝塚市の負担率が35.016%でございます。

14ページ、15ページをお願いいたします。

2款使用料及び手数料に2億4,577万8千円の計上でございます。

1項使用料1目総務使用料が177万6千円の計上で、前年度と比べ1.7%、2万9千円の増額計上でございます。主なものは、組合所有土地使用料及び附属洗車場使用料でございます。

2項手数料1目焼却手数料2億4,400万2千円の計上で、前年度に比べ4.2%、1,060万1千円の減額でございます。

16ページ、17ページをお願いいたします。

3款1項1目繰越金は1千円で、前年度と同額の計上でございます。

18ページ、19ページをお願いいたします。

4款諸収入1項1目雑入が2億5,089万9千円の計上で、前年度に比べ11.9%、3,387万7千円の減額で、電力売払収入の減額を見込むものでございます。

20ページ、21ページをお願いいたします。

5款1項組合債1目清掃施設整備事業債に2億2,880万円の計上で、前年度に比べ11.5%、2,970万円の減額で、主にごみ処理施設増設事業に係る起債でございます。

これで歳入歳出の説明を終わります。

なお、債務負担行為及び地方債に関する調書及び給与費明細書につきましては、39ページ以下に添付しておりますので、よろしくをお願いいたします。

以上で平成30年度の予算案についてのご説明を終わります。

○真利一朗議長

ただいまの提案理由の説明に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。10番川岸貞利議員。

○10番 川岸貞利議員

14ページの1目焼却手数料についてお尋ねします。まず、この平成30年度の予算編成に当たって計上、2億以上の計上をされているんですけども、許可業者が搬入するごみについて68%の減免をされていますし、リサイクル業者にも減免があるとあります。その合計額、予測値額といえますか、もしわかっておれば、お尋ねします。

○真利一朗議長

上村総務課長。

○上村昌生総務課長

お答えします。

先ほど川岸議員からご質問あった廃棄物手数料の減免の見ている、収入の減の見込みの分については、2億9,600万円くらいを見ております。

○真利一朗議長

10番川岸貞利議員。

○10番 川岸貞利議員

一昨年、11月ですか、この焼却処分手数料の減免制度について、私は、廃止すべきということで一般質問をさせていただきました。その質問の要旨としては、まず、施設組合が市民に対して公平、平等に役務を提供する義務があること、そして今、先ほど答弁いただきましたけども、減免額が2億9,600万円を見ておられますけども、これまで2

億7千万円とか多額の減免額になっております。この分は市民の、それぞれの、両市の負担となつてまいります。ちなみに2億7千万円ぐらいですと、岸和田市さんにおいては1億8千万円、貝塚市においては9千万円の分担金が削減されるということになるかと思ひます。

両市の財政状況も逼迫して行く中で、私は廃止と考えていますけれども、やはり施設組合としてこの減免制度について見直しすべきではないかという質問をさせていただいて、昨年3月のこの予算の議会において、今年3月ぐらいまでに一定の方向性を示していただけるというご答弁をいただきましたので、その辺についてお尋ねしたいと思ひます。

○真利一朗議長

松本局長。

○松本英則事務局長

昨年度末ですけれど、議員から減免の方向性についてご質問をいただきました。来年度、減免については手数料も含めて一定の方向性をご説明させていただきたいということでご答弁をさせていただきました。その答弁を受けまして、今年度当初、管理者、副管理者に今年度の事業計画、また方針についてご説明をさせていただいた中で、処分手数料及び減免の見直しの作業を進めていくというところを確認させていただきました。

ただ、具体的な計画に進めている中で、皆さんご存じのとおり、岸和田市長選に伴って管理者が不在になった、先日臨時会で管理者が選任されて、現在は手数料、また減免の見直しについて説明をさせていただいたところでございます。

以上でございます。

○真利一朗議長

川岸貞利議員。

○10番 川岸貞利議員

見直しについてできるだけ早い段階でお願いしたいと思います。過去にもずっと減免率の見直しはこれまでされてきたんですが、焼却場というのは、まず、家庭ごみが優先です。だから、岸和田

市においても、貝塚市においても、一般の家庭でも有料になっておる状況も踏まえて、できるだけ早い時期に、できたらいつまでというふうにお答えいただくほうが、やはり期限切らないと仕事というのは延び延びになってくるのかなということ、目安でも結構ですから、大体いつぐらいまでそういう見直し、一定の方向性、具体的な方向性を示されるのか、最後にお尋ねします。

○真利一朗議長

松本局長。

○松本英則事務局長

先ほども申し上げたような形で、管理者のほうに手数料の見直し、また、減免について現況の説明を行いました。その中で、管理者から近隣市、また各組合の状況を含めてもう少し資料を整理してくださいということで説明を求められております。管理者からは収集業者、搬出業者の周知は本組合の状況も踏まえ丁寧に説明をすることによって理解してくれると、そういう中で見直しも含めて進めてまいりましょうという言葉いただいております。

そういう形の中で、私事になりますけれども、今年度末をもって退職となります。この件につきましては具体的に決めることはできませんでしたが、来年度の新しい局長にこの経過も踏まえ、引き継いでまいりますので、ご理解よろしく願ひいたします。

○真利一朗議長

ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○真利一朗議長

質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論はありますか。

〔「なし」の声あり〕

○真利一朗議長

討論なしと認めます。

これより議案第1号を採決いたします。

本件は原案のとおり可とすることに決しましてご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○真利一朗議長

ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

次に、日程第3、議案第2号公平委員会の委員選任につき同意を求めるについてを議題といたします。

本件に対する提案理由の説明を求めます。永野耕平管理者。

○永野耕平管理者

ただいま上程の議案第2号公平委員会の委員選任につき同意を求めるについて、提案理由をご説明申し上げます。

公平委員の田村一也氏が本年3月31日をもって任期満了となりますので、その後任委員として同氏を選任いたしたく、地方公務員法第9条の2第2項の規定に基づき、議会の同意を賜りたくご提案申し上げる次第であります。

何とぞご同意賜りますようよろしくお願いいたします。

○真利一朗議長

この際、お諮りいたします。

本案は、質疑、討論を省略してご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○真利一朗議長

ご異議なしと認めます。よって、本案は、質疑、討論を省略することに決しました。

これより議案第2号を採決いたします。

本件は原案のとおり同意することに決しましてご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○真利一朗議長

ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり同意されました。

次に、先刻、永野耕平管理者より、平成30年3月31日付をもって管理者の職を辞退したい旨の届出がありました。地方自治法第145条による法定期間内の退職でありますので、これを退職期日

として同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○真利一朗議長

ご異議がないようでありますので、同意することに決定いたしました。

次に、お諮りいたします。

この際、管理者の選挙についてを日程に追加し、議題といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○真利一朗議長

ご異議なしと認めます。よって、管理者の選挙日程を追加議題とすることに決しました。

暫時休憩します。

午後2時15分休憩

午後2時17分再開

○真利一朗議長

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

それでは、日程第4、選挙第2号管理者選挙についてを議題といたします。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○真利一朗議長

ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

次に、お諮りいたします。

指名の方法につきましては、議長において指名することにいたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○真利一朗議長

ご異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

岸和田市貝塚市清掃施設組合管理者に、藤原龍

男貝塚市長を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました藤原龍男貝塚市長を岸和田市貝塚市清掃施設組合管理者の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○真利一朗議長

ご異議なしと認めます。よって、本組合管理者に藤原龍男貝塚市長が当選されました。

ただいま当選されました新管理者、藤原龍男貝塚市長の挨拶のための発言を許します。藤原龍男貝塚市長。

○藤原龍男新管理者

ただいまは岸和田市貝塚市清掃施設組合の管理者にご選任をいただきまして、まことにありがとうございました。

当クリーンセンターの大きな課題、先ほど局長が予算説明の中で述べましたように、平成30年度は大幅な改修工事に着手をするスタートの年であると思います。そのために機構改革も行い、より一層市民の皆さん方の期待に応えられるような清掃組合として合理的、効果的な運営に、そしていかに原料費を少なくして大幅な改修工事に取り組めるかということを念頭に置いて取り組んでいきたい、このように思います。

議員各位におかれましては、引き続きのご支援、ご鞭撻を心よりお願い申し上げまして、一言管理者就任の挨拶とさせていただきます。

どうかよろしく願いいたします。

○真利一朗議長

引き続き、前管理者、永野耕平岸和田市長からご挨拶申し上げたいとの申し出がありますので、この際、発言を許します。永野耕平岸和田市長。

○永野耕平前管理者

発言のお許しをいただきましたので、管理者の退任に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日もご提案申し上げました新年度予算案等の各案件につきましては、厳正にご審議いただき、原案どおり議決を賜りましたことを心より厚く御礼

申し上げます。

2月に議員の皆様方から管理者にご選任いただきましたところでございますが、慣例によりまして、新年度から貝塚市長に管理者をお願いすることになりました。1カ月という短い期間ではございましたが、特段の事故もなく管理者の任務を終えることができました。これも、議員の皆様方をはじめ、関係各位のご理解とご協力によるものであり、皆様方には厚く御礼申し上げます。

これからは、副管理者として藤原管理者と力を合わせ、安全で安心できる施設運営を目指すとともに、コスト削減にも努める所存でございます。

議員各位におかれましては、なお一層の温かいご支援、ご協力を賜りますとともに、今後ますますのご活躍とご健勝を心よりお願い申し上げまして、私のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○真利一朗議長

以上をもちまして、本定例会の日程は全て終了いたしました。

各案件につきまして慎重にご審議賜り、厚く御礼申し上げます。

これをもちまして、平成30年第1回岸和田市貝塚市清掃施設組合議会定例会を閉会します。

午後2時22分閉会